

発電所からのお知らせ

2023年6月6日

- 1, 2号機: 廃止措置中(第2段階)(2016年2月3日～)
 - ・「[浜岡原子力発電所1, 2号機 廃止措置状況\(2022年度第4四半期\)](#)」を更新しましたので、ご覧ください。
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- 3号機: 定期検査中(2010年11月29日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- 4号機: 定期検査中(2012年1月25日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- 5号機: 定期検査中(2012年3月22日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- その他
 - ・浜岡原子力館の2023年5月の入館者数は11,771人でした。また、2023年度の累計入館者数は19,389人でした。
 - ・2022年度に実施された原子力規制検査の結果に基づく総合的な評定(注1)の通知を原子力規制委員会より受領しました。
総合的な評定結果: 指摘事項0件(安全重要度評価: 緑)
 - ・2023年6月12日～10月31日の期間に、可燃性固体廃棄物である樹脂の焼却処理のため、廃棄物減容処理装置建屋焼却炉排気筒から白煙(注2)が発生します。この白煙には、放射性物質は含まれていません。なお、焼却処理の進捗等によって日程を変更する場合があります。

注1 総合的な評定とは、原子力規制検査の結果等を踏まえ、事業者の活動が各監視領域に関連する活動目的を達成しているか、年度終了後に原子力規制庁がおこなう評定です。

注2 白煙とは、水をろ過するのに使用する樹脂の成分である硫黄分が酸化物となり、気中の水分子と結合することで生成されるものです。白煙中の硫黄酸化物は、大気汚染防止法で定められる基準値を十分に下回っています。

以上